

門部王、東の市の樹を詠みて作る歌一首

三一〇番

東ひむがしの市いちの植木うゑきの木こだ垂るまで 逢あはず久ひさしみ
うべ恋こひにけり

桜作村主益人、豊前国より京みやこに上る時

に作る歌一首

三一一番

梓弓あづさゆみ 引豊国ひきとよくにの鏡山かがみやま 見みず久ひさならば 恋こひしけ
むかも